

2024
1月1日(月)
食堂に皆が集まり、
新年挨拶会を行いました。
みなさんと新しい年を
迎えられたことをうれしく思います。
今年もよろしくお祈りします。



ケアハウス新年挨拶会の様子

栄光園
おせち料理



ケアハウス
おせち料理



新年明けましておめでと〜うございます。
ご挨拶に先立ちまして、能登地震に被災されました皆様並び
にそのご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。
昨年はコロナが5類に移行し、色々チャレンジさせて頂いた年
でした。今年度はさらにパワーアップし、入居者様の生活が楽し
くより良いものとなりますよう職員一同頑張っていきたいと思
っています。今後も引き続きご指導、ご鞭撻のほどよろしくお
祈りいたします。

ケアハウス花屋敷 園長 中西幸子

謹んで新年のお祝いを申し上げます。本年もどうぞ宜しく
お願い申し上げます。まず、能登半島地震で被災された皆様
並びにそのご家族に心よりお見舞い申し上げます。
さて、2023年はようやくコロナウイルス感染症が5類感
染症に移行され、ご家族の面会をはじめ、少しずつ行事も再開
することができました。皆さんが笑顔でお過ごしになられてい
る姿をみて、すごく嬉しく思いました。2024年は感染症予
防を引き続き徹底しながら、さらに皆さんが楽しんでいただ
ける機会を増やします。またICT機器等を導入して、ご入居
者の生活の質を向上させ、職員の働く環境をより改善すること
に努めます。これからは色々なことにチャレンジしていきますの
で、引き続きご指導、ご鞭撻のほどよろしくお祈りいたします。

花屋敷栄光園 園長 山野井泰裕

新年のご挨拶

渡月橋かけゆく車夫の息白し
江見絹代

朝市や蠢く人の息白し
飯田 須美子

グラウンドに子らの影なし 冴え返る
渡部 義次

こき姉も来て見ているか 冬琵琶湖
十七回忌 終えた 帰り路
大津サービスエリア 展望台にて
澤田 正孝

何よりの 何よりの 幸せ 子供らと
ともにすこせる 長い年月
佐藤 典子

寒空に 山茶花香る 日和かな
福光 愛子

入居者・利用者の方々の作品

ボランティア
ありがとうございました
ボランティア記録より
2023年11月1日～2024年1月31日
※順不同・敬称略

- ・園芸ボランティア
- ・ニューハーモニージャズオーケストラ

皆様からのご意見
苦情内容 2023年10月～12月
10月～12月までの間にご意見はありませんでした。

新入職員紹介

どうぞよろしくお祈りいたします。

<p>なみかわ まゆ 並河 真由 (異動)</p> <p>所属 花屋敷栄光園 運営管理課</p> <p>趣味特技 散歩</p> <p>マイペースで頑張ります。</p>	<p>おの たかあき 小野 高明 (新入職)</p> <p>所属 ケアプランセンター花屋敷</p> <p>趣味特技 野球・釣り・お酒</p> <p>明るく元気に頑張ります。</p>
<p>あかい ゆう 赤井 祐 (異動)</p> <p>所属 花屋敷栄光園 ケアサービス課 3丁目3.5番地</p> <p>趣味特技 アニメ鑑賞</p> <p>ゆっくりがんばります。</p>	<p>さとう まさあき 佐藤 正明 (異動)</p> <p>所属 花屋敷栄光園 ケアサービス課 1丁目2番地</p> <p>趣味特技 ボクシング観戦</p> <p>心機一転がんばりたいと思います。</p>

編集後記

今年は朝晩寒さがきびしい日もあり、春はまだ先のように思われます。
少し外へ目を向けてみると、道端に小さな花を見つけるとホッとした気持ちになります。
少しずつ春が近づいているような気がして、春が待ち遠しいですね。

広報委員



地域のサロンやケアハウスで研修会しました！

～聖隷訪問看護ステーション山本～

「ACP」「人生会議」って最近よく耳にするけどどういうこと？

「終活」となにが違うの？

子供にはもう伝えてるけどだめなの？

という声を聞き、地域やせいの里の中でお話ししてきました

花屋敷せいの里職員



こんな話をしました

ケアハウス入居者様



～こんな時あなたならどうする？～ お母さんが病院に緊急搬送されました..

お母さんは人工呼吸器をつければ50%の確率で生きることができます。ご家族で話し合ってください。

困ったな... 母はつけたくないって言ってたけどつけないと死んじゃう。僕が決めるのか？



もしもの時が訪れる前に... あなた自身が考え、家族や主治医の先生や私達医療・介護関係者と話をしておくことであなたの望む治療が受けられます。そして次にあなたの意思を伝えてくれる家族の心の負担の軽減にもつながります。

「人生会議」を始めましょう。ご質問があればお知らせください。

思いの背景にどんな意味があるのか伝えておくことが大切です！

私の心づもり

将来、自分自身で自分のことを決められなくなった時に備えて、今のあなたの希望や思いを整理してみましょう。以下の設問にお答えいただきながらご家族やあなたの代わりに意思決定してくれる人、あるいは医師と話し合いを持ちましょう。

あなたの希望や思いについて考えましょう

1) あなたが大切にしたいことは何ですか？(いくつ選んでも結構です)

<input type="checkbox"/> 楽しみや喜びにつながる可能性があること	<input type="checkbox"/> 家族や友人と十分に時間を過ごせること
<input type="checkbox"/> 身の回りのことが自分でできること	<input type="checkbox"/> 落ち着いた環境で過ごせること
<input type="checkbox"/> 人として大切にされること	<input type="checkbox"/> 人生をまっとうしたと感じること
<input type="checkbox"/> 社会や家族で役割が果たせること	<input type="checkbox"/> 望んだ場所で過ごせること
<input type="checkbox"/> 痛みや苦しみが少なく過ごせること	<input type="checkbox"/> 医師を信頼できること
<input type="checkbox"/> 人の迷惑にならないこと	<input type="checkbox"/> 納得いくまで十分な治療を受けること
<input type="checkbox"/> 自然に近い形で過ごせること	<input type="checkbox"/> 大切な人に伝えたいことを伝えること
<input type="checkbox"/> 先々に起こることを詳しく知っておくこと	<input type="checkbox"/> 病状や死を直視せずに過ごすこと
<input type="checkbox"/> 他人に頼った姿を見せたくないこと	<input type="checkbox"/> 生きていくことに価値を感じることに
<input type="checkbox"/> 信頼に支えられること	<input type="checkbox"/> 信託に支えられること
<input type="checkbox"/> その他()	

訪問看護について
ACP 人生会議について
お気軽にお問合せください
聖隷訪問看護ステーション山本

電話番号:072-740-3551
営業時間:9:00~17:30
担当 樋口 智恵子

11月10日
宝塚第2エリア学会を開催しました。
発表された3名へ、学び、
今後の課題、取り組みを
聞きましたのでご紹介します。

最優秀賞おめでとうございます！



高野

助成



井上

『尿路感染症予防に向けての取り組み』

1丁目3.5番地 高野

・研究を通して気付いたことは？

尿路感染症に対する職員の意識が変わっていくのははっきりと分かりました。

・今後の課題は？

全ての生活の場面で介助を統一し入居者様に安全・安心した生活を送って頂くと共に、職員の負担も軽減出来るよう日々の業務に入りたいと思います。

『水分摂取量改善のための取り組み』

2丁目1.2番地 井上

・研究を通して気付いたことは？

何故水分摂取が必要なのか、介助方法を工夫する必要性について再確認することができました。

・今後の目標は？

職場の仲間と課題を共有することで改めて学んだことも多くありましたので、それらをこれからの仕事に活かしていきたいと思っています。

『緊急携帯当番の困りごと～緊急時のキーパーソンは誰？～』

ケアプランセンター花屋敷 助成

・研究を通して気付いたことは？

デリケートな問題のため、1年以上をかけてケアマネジャー11人で慎重に聞き取りを行った結果、全体でみるとキーパーソンの変更や不在という利用者は意外にも少数でした。

・継続して取り組んでいることは？

週に一回行われる情報交換会で、気になる事や進捗状況など他のケアマネジャーと相談できる場があります。担当者だけが一人で抱え込むのではなく誰もが些細な問題にも対応できるという強みがあるので、この研究発表後も、問題を解決できるよう続けています。

救急救命訓練

総合防災訓練

11月にふじが丘地区の防災訓練に参加し、地域の方や消防署の職員と一緒に心肺蘇生法やAEDの使い方、三角巾法について訓練しました。今回は救急救命訓練でしたが、災害が発生したときは、地域の方との連携が欠かせません。今後も訓練を通し地域と園との防災力を高めていきたいと思っています。



11月14日(木)に総合防災訓練を行いました。夜間に地震と火災が発生した想定で、消防への通報やご入居者様の避難、消火栓の使い方について訓練しました。夜間想定のため、少ない人数での訓練となり、参加した職員は緊張感を持って行っていました。訓練の積み重ねで職員の防災意識を高め、いざというときに備えられるよう取り組んでいきます。

